

第二号第一様式（第二十三条第四項関係）
法人単位事業活動計算書

（自）平成29年4月1日 （至）平成30年3月31日

（単位：円）

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の	収益			
	電話相談事業収益	14,475,826	9,541,431	4,934,395
	その他の収益	0		0
	サービス活動収益計(1)	14,475,826	9,541,431	4,934,395
	費用			
	人件費	5,271,163	4,432,879	838,284
	事業費	8,150,418	8,392,766	-242,348
	事務費	4,437,651	4,153,338	284,313
	減価償却費	249,310	332,417	-83,107
	その他の費用	0		0
サービス活動費用計(2)	18,108,542	17,311,400	797,142	
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	-3,632,716	-7,769,969	4,137,253	
サービス活動外増減の	収益			
	受取利息配当金収益	14,565	34,766	-20,201
	その他のサービス活動外収益	276,362	245,645	30,717
	サービス活動外収益計(4)	290,927	280,411	10,516
	費用			
サービス活動外費用計(5)	0	0	0	
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	290,927	280,411	10,516	
経常増減差額(7) = (3) + (6)	-3,341,789	-7,489,558	4,147,768	
特別増減の	収益			
	特別収益計(8)	0	0	0
	費用			
	固定資産売却損・処分損	1		1
特別費用計(9)	1	0	1	
特別増減差額(10) = (8) - (9)	-1	0	-1	
当期活動増減差額(11) = (7) + (10)	-3,341,790	-7,489,558	4,147,768	
繰越活動増減差額の	前期繰越活動増減差額(12)	6,465,879	6,641,634	-175,755
	当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)	3,124,089	-847,924	3,972,013
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)	6,500,000	2,500,000	4,000,000
	その他の積立金積立額(16)	2,200,000	0	2,200,000
次期繰越活動増減差額(17) = (13) + (14) + (15) - (16)	7,424,089	1,652,076	5,772,013	